

ぶらりと
病院探訪
あがの市民病院

良質で心温まる医療を
地域の皆さんへ。

指定管理者制度導入による公設民営化に伴い、阿賀野市からの要請を受けて平成22年10月より、JA新潟厚生連が事業運営を行っています。
長年地域で親しまれてきた水原郷病院から、平成27年10月に「あがの市民病院」として生まれ変わりました。阿賀野市内で唯一の総合病院として、救急医療、災害時緊急医療、地域住民の健康管理、訪問ケア、小児医療など、地域に必要な医療を幅広く提供しています。

1F 化学療法室

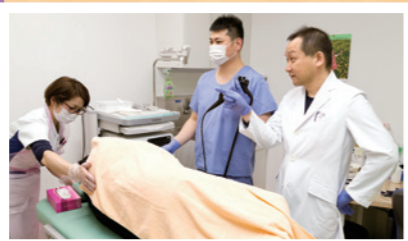


化学療法(抗がん剤治療)専用の点滴室です。努力して深めた知識と技術をもって一歩踏み込んだ看護ができることに、認定看護師としてのやりがいを感じます。



がん化学療法看護認定看護師
田村 琴美

1F 消化器病センター・内視鏡室



胃カメラや大腸カメラはもちろん、平成30年10月に経鼻内視鏡も新たに導入。1日13人の内視鏡検査が可能です。



1F 骨関節疾患センター



令和元年4月に開設されました。常勤の整形外科医が着任したことで、これまで市外の整形外科に通院していた阿賀野市民の方も、自宅に近い病院で安心して診察を受けていただけます。



2F 手術室



手術室は4部屋あり、診療科によって使い分けています。

3F 人工透析室



個室も含めて39床あります。高齢化が進む阿賀野市で、介護サービスとの連携を大切にしながら治療に取り組んでいます。

5F 5階東病棟



外科・整形外科を中心に婦人科・血管外科・内科混合の地域包括ケア病棟です。周術期からリハビリ、退院支援、終末期看護と様々な看護を経験できます。若く活気のあるスタッフが多く、多職種ともチームワーク良く業務しています。

3F 3階介護医療院



入所者さまが快適に楽しく生活を送れるように、看護師・介護士と一緒にケアを考え提供しています。お互い気持ちの良いコミュニケーションをモットーに頑張ります。

あがの市民病院 訪問看護ステーション



地域の皆様の在宅療養が安心して過ごせるよう、お手伝いさせていただきます。

糖尿病・生活習慣病予防治療センター

専門の医師と共に、多職種連携を図り、糖尿病患者さんへ、個別性のある医療と看護を提供しています。専門性を持ち、やりがいと達成感を感じながら働くことが出来ます。



日本糖尿病療養指導士
宮村 和沙



看護部のご案内 2024



Agano City Hospital
あがの市民病院



新潟県厚生農業協同組合連合会
あがの市民病院

〒959-2093 新潟県阿賀野市岡山町13番23号

TEL 0250-62-2780

FAX 0250-62-1598

<https://www.niigata-kouseiren.jp/hospital/aganoshimin/>

あがの市民病院

検索



みなさまの健康と心の支えに
JA新潟厚生連

看護部の
理念

その人らしさを大切にし、 心のこもった 看護・介護を行います。

阿賀野市で唯一の総合病院であり、急性期医療から在宅に向けた支援まで医療・介護・福祉の連携を大切にした地域密着型医療を提供しています。院内には、地域医療・連携センター、糖尿病・生活習慣病予防治療センター、消化器病センター、骨関節疾患センター、健康管理センター、関連施設として、介護医療院、介護老人保健施設「五頭の里」があります。看護部の理念は、看護部みんなで参加して策定したもので、ネームのケースに入れいつもみんなの胸にあり、看護のよりどころとなっています。



働きながらスキルアップ

感染管理認定看護師
菊地 志保子

感染管理認定看護師資格を取得し、感染制御チーム(ICT)、抗菌薬適正使用支援チーム(AST)のメンバーとして働いています。院内の感染対策の実践に対する相談、指導や抗菌薬の適正使用の検討など、多職種と協働して活動しています。また、メンバーと共に定期的に院内のラウンドを行い、アウトブレイクの早期発見に努めています。感染対策部専従となり、多職種と連携することが多くなり、日々刺激を受けながら感染対策を行っています。



看護部紹介

4階西病棟は一般病棟です

呼吸器、消化器、腎臓病など、内科の急性期看護が実践できます。

若いスタッフが多く、活気にあふれています。様々な処置や、重症者の管理から退院支援まで幅広い看護が経験できます。

地域に暮らす患者さんの治療だけでなく、退院後もその人らしく過ごせるために、入院中より多角的にサポートし続ける看護を提供できるよう、日々励んでいます。



新人教育体制

プリセプターと共に看護部全体が新人看護師をサポートしています。他職種との協力もあり一緒に学び成長できる体制が出来ています。

新人1年目看護教育研修(年間プログラム)

- 4月
5月
 - 新人職員オリエンテーション
 - 社会人基礎力・マナー
 - 接遇・コミュニケーション
 - 基礎看護技術
 - 医療安全・感染管理
 - 薬剤の種類・用法の理解と副作用
 - ME機器の取り扱い
 - 輸血管理・配薬
 - 導尿の手法・無菌操作
 - 逝去時看護 ● 医療看護必要度
 - オータリングシステム・記録
- 6月
7月
 - 心電図・12誘導
 - 麻薬取り扱い ● 救急蘇生①
 - 多重課題①・振り返り研修①
- 8月
 - 救急蘇生②
- 10月
11月
 - 多重課題②
 - 人工呼吸器 ● 手術室看護
 - 振り返り研修②
- 1月
 - 振り返り研修③
- 3月
 - 新人報告会・研修修了式



Message

看護部長からのメッセージ

地域の皆様と共に歩む病院です。

看護部長 佐藤 純子

看護部では、「地域に開かれ、信頼され生き生きと誇りをもって看護・介護ができる職場づくり」をビジョンに掲げ、質の向上及びワークライフバランスの推進に取り組んでおります。

地域医療に実感とやりがいを感じている職員が多くいます。発展する地域包括ケアシステムの中で一緒に成長していきませんか。病院周囲には白鳥で有名な瓢湖、五頭山の麓に広がる五頭温泉郷などがあり自然を満喫できます。



Message

先輩看護師からのメッセージ

急性期の専門的な治療と在宅支援の中で看護の喜びがある病院。

勤続7年 安藤 昌平

看護師になり、7年目になりました。入職時は内科の一般病棟に勤め、現在は、地域包括ケア病棟の整形外科チームに配属されています。地域包括ケア病棟として、他職種と連携し患者さんが安心して在宅や施設に帰れるように支援しています。また、緊急手術や専門的な処置が多く、忙しい業務中でも、歩行困難であった患者さんが歩けるようになる姿を見ると看護師としての喜びを感じます。スタッフは明るく雰囲気の良い病院です。みなさん、ぜひ一緒に働きましょう。



「患者さんに寄り添った看護」を目標に学び働ける病院

勤続4年 丸山 純佳

あがの市民病院に入職して3年が経ちました。急性期病棟に配属され、自分が働いていけるのか不安でいっぱいでした。しかし、先輩方の優しく、時には厳しい指導のおかげで楽しく働くことができています。急性期病棟では処置や呼吸器など、扱うものが多く日々学びがたくさんあり、貴重な体験になっています。患者さんが笑顔で退院していく姿を見ると、看護師になってよかったと感じます。これからも、患者さんに寄り添った看護が行えるよう頑張っていきたいと思います。



あがの市民病院概要

病床数	196床(一般92床/地域包括ケア104床)
診療科目	16科
併設施設	●地域医療連携センター 居住介護支援事業所、訪問看護ステーション ●糖尿病・生活習慣予防治療センター ●消化器病センター ●骨関節疾患センター ●健康管理センター ●介護医療院 54床 ●介護老人保健施設「五頭の里」50床
職員数	330名

看護部概要

看護要員数	総数 200名 看護職 150名 看護・介護補助者 50名
看護単位(7単位)	●4階西病棟(52床)ー(急性期一般) ●4階東病棟(40床)ー(急性期一般) ●5階西病棟(52床)・5階東病棟(52床)ー(地域包括ケア病棟) ●外来・手術室 ●透析室 介護医療院(54床) 介護老人保健施設「五頭の里」(50床)
看護体制	3交代(介護施設は2交代)
看護提供方式	固定チームナーシング

※年度途中の採用については、随時対応いたします。病院にお問い合わせください。※インターンシップも受け付けております。詳細は新潟県厚生連ホームページをご参照してください。